

みずほCustomer Desk Report 2022/12/22 号 (As of 2022/12/21)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	131.79 AUD/USD
TKY 9:00AM	131.88	1.0624	140.17	1.2186	0.6690
SYD-NY High	132.53	1.0646	140.76	1.2192	0.6728
SYD-NY Low	131.50	1.0590	139.70	1.2056	0.6657
NY 5:00 PM	132.48	1.0606	140.41	1.2085	0.6708

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,376.48	526.74	日本2年債	▲0.0100%	▲0.0200%
NASDAQ	10,709.37	162.26	日本10年債	0.4800%	0.0800%
S&P	3,878.44	56.82	米国2年債	4.2222%	▲0.0426%
日経平均	26,387.72	▲180.31	米国5年債	3.7775%	▲0.0149%
TOPIX	1,893.32	▲12.27	米国10年債	3.6722%	▲0.0187%
シカゴ日経先物	26,455.00	105.00	独10年債	2.3005%	0.0025%
ロンドンFT	7,497.32	126.70	英10年債	3.5700%	▲0.0230%
DAX	14,097.82	213.16	豪10年債	3.7370%	▲0.0260%
ハンセン指数	19,160.49	65.69	USDJPY 1M Vol	13.08%	▲0.64%
上海総合	3,068.41	▲5.36	USDJPY 3M Vol	12.16%	▲0.49%
NY金	1,825.40	0.00	USDJPY 6M Vol	11.46%	▲0.23%
WTI	78.29	2.06	USDJPY 1M 25RR	▲1.79%	Yen Call Over
CRB指数	276.21	3.94	EURJPY 3M Vol	11.53%	▲0.21%
ドルインデックス	104.16	0.20	EURJPY 6M Vol	11.12%	▲0.13%

東京	東京時間のドル円は131.88レベルでオープン。朝方は日経平均の軟調推移を眺めて131.50まで下落する場面もあったが、仲値にかけては売り買いが交錯。前日に急落した反動からドル買いも相応に見られたが、YCC修正の余波も残る中、132円台前半で上値重く推移し、132.07レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、132.07レベルでオープン。昨日の円高圧力は小康の様相。132円を挟んで約70銭の値幅で推移し131.85レベルでNYに渡った。なお、対ユーロで10ヵ月ぶり高値近辺で取引されていたチェコルナは、本日チェコ中銀の政策金利は予想通り据え置きとなったことを受けて若干の売りに押された。
ニューヨーク	海外市場のドル円は131円台後半でスタート。前日に7円近く急落した反動で132円台半ばまで買い戻される場面もあったが、戻り売りが上値抑制され、131.85レベルでNYオープン。朝方は特段の材料は見当たらなかったが、円売りが強まり、一時132.53まで上昇。買い一巡後、131円台後半まで反落し、上げ幅を全て吐き出した。米11月中古住宅販売件数が予想を下回ったことや米20年債入札が好調だったこともドル円は反応薄。その後も方向感が定まらず、131.80-132.50付近でレンジトレード。結局、132.48レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.06レベル前半スタート。1.0620を挟んだ狭いレンジでの取引が続き、1.0631レベルでNYオープン。朝方はユーロ円の上昇に連れ高となり、1.0646まで上昇するも滞空時間は短く、1.0590まで反落。その後、1.06前半でもみ合い、1.0606レベルでクローズ。

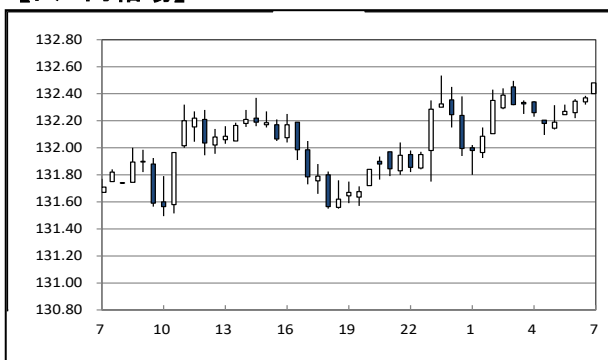
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月22日	00:00	米 中古住宅販売件数	11月 4.09m	4.20m
	00:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	12月 108.3	101

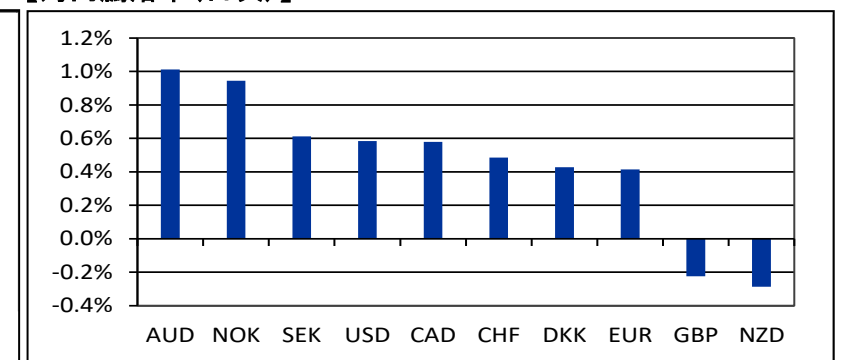
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月22日	16:00	英 GDP(前期比/前年比)・確報	3Q -0.2%/2.4%	-0.2%/2.4%
	16:00	英 個人消費(前期比)・確報	3Q F -0.5%	-0.5%
	22:30	米 GDP(年率/前期比)	3Q T 2.9%	2.9%
	22:30	米 個人消費	3Q T 1.7%	1.7%
	22:30	米 コアPCE(前期比)	3Q T 4.6%	4.6%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	17-Dec 222k	211k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	131.00-133.00	1.0500-1.0700	139.00-142.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は反発。アジア時間帯は新規材料もない中、20日の急落に対する買戻しが入ってかじりじりと上昇し、132円台を回復。しかし買戻しの勢いは弱く、ロンドン時間帯に入ると売りに押されて131.50台まで下落した。その後は米経常赤字幅が市場予想対比縮小したことからドル買いが入り、132.50円台まで上昇したものの、その後の米経済指標が強弱入り乱れて方向感に乏しく、132.51でクローズした。本日のドル円は神経質な展開が続くと思われる。20日の日銀会合でのサプライズはあったものの、日銀への不信感や市場との対話に疑義が残る中、ドル円は方向感の乏しい展開になるとと思われる。ただし、クリスマス休暇で市場流動性が薄い中で、値動きが激しくなる点には留意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 永野・大橋